

第 210 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【令和元年 9 月 10 日(火) 開催 会場: 岩崎学園 (新横浜 1 号館 8 階)】

1. 株式会社パラダイムシフト 代表者 百田 浩志 氏 (<https://paradigmshift.io/jp>)

【住所】東京都中央区東日本橋一丁目 3 番 6 号 【設立】2005 年 3 月 【資本金】100,000 千円

【事業概要】当社は、2005 年 3 月創業のインターネット企業です。主にホテル・旅館業向けのシステム開発及びサービスの提供を行っております。当社の主力商品である宿泊業向けクラウド型マーケティングシステム

「RepChecker(レップチェッカー)」は、2019 年 7 月時点で、約 1,300 の宿泊施設にご利用いただいております。

※RepChecker(レップチェッカー)はクチコミや価格の収集、管理、分析、競合比較できる宿泊施設専用マーケティングシステムです。

近年のホテル・旅館業界を取り巻く環境は、訪日外国人客の増加により好景気に湧く一方で、宿泊施設のインバウンドマーケットへの対応の遅れや人手不足が深刻な問題となっており、AI や IoT などの新しいテクノロジーを用いた対応が急務と言われております。しかしホテルシステムは業務(POS、客室在庫管理、価格管理、クチコミ管理等)ごとにシステムが分かれており、業務効率化のために導入したシステムが逆に仕事が増える結果となっているのが現状です。また、データが各々のシステムに保存されているため、AI 分析などにかけることもできません。当社はこれらの問題を解決するため、ホテルシステムのシームレス化を進めております。これまで分断されていたホテルシステムをシームレスに自動化することで、課題であった人手不足の解消やコスト削減につながるほか、データの共有による、より高度な分析が可能になると考えております。今秋、自社開発のリニューアル版『新 RepChecker(レップチェッカー)』と次世代型ホテル向けクラウド PMS『Aiface(エイアイフェース)』をリリース予定です。

※PMS(プロパティーマネジメントシステム)とは: 宿泊予約や販売価格、残室数、料金清算といった客室に関する情報を一元管理するシステム
また、年末には AI エンジンを開発して、ホテル・旅館業向けに需要予測サービス「NextAi(ネクストエアイ)」を発表したいと考えております。

【コメント】百田社長の長いご経験とノウハウをもとに日本初のホテル・旅館向けのマーケティング・クラウドシステムとして「RepChecker」を考案されました。全国の有名旅館・リゾートホテル・シティホテル、ビジネスホテルチェーンなどを含めて、約 1,100 社以上の施設で使用されております(2018 年 1 月末現在)。将来は株式上場も視野に入れておられるそうです。



2. 株式会社レスタイル 代表者 足立 直隆 氏 (<https://lestyle.co.jp/>)

【住所】東京都千代田区鍛冶町 1-10-6 BIZSMART 神田 506 号室 【設立】2017 年 8 月

【資本金】9,000 千円

【事業概要】従来にない双方向性を可能にする、日本初! のコミュニケーションアプリ×折り畳み可能な IoT デリバリーボックス「ポケット」の開発・販売・レンタル及びサービス提供を事業内容として設立されたベンチャー企業です。ポケットの鍵はワンタイムで受注先に知らされ、発注者が留守中でも戸外に置いた箱に届けられる仕組みです。2018 年末に量産試作が完成し実証実験などを実施。現在、量産化に向けトラブル潰しこみを行いながら、販路開拓と資金調達の 2 つを重点的に活動中。

【コメント】足立社長は元大手百貨店の販促のご出身。地域内の『消費者』と『店舗』を地域内でダイレクトに繋げることを目的に考案されました。ポケット市場の潜在市場は 177 万世帯を想定しています。今後の可能性としては、①買い物代行サービスとの連携や②シェアハウス内でのモノの共有・貸し借り、③野外フェスなどでの簡易ロッカーを考えておられるそうです。



3. 株式会社日本コンピュータコンサルタント 代表者 富田 松平 氏 (<https://www.moopad.biz/>)

【住所】神奈川県横浜市神奈川区栄町 5-1 横浜クリエーションスクエア 6F 【設立】1980 年 8 月

【資本金】50,000 千円

【事業概要】「moopad(ムーパッド)」は、和牛繁殖に関する情報をビッグデータとして蓄積し、繁殖効率向上に貢献できるシステムで、種付け・繁殖管理、疾病・投薬管理、出荷管理などが行えます。また、都道府県の各管轄地域単位など広域でのデータ分析が可能で、繁殖以外の各種外部データもデータレイクに登録し、ビッグデータ蓄積と管理が行えます。蓄積されたデータは、AI 分析によるプログラム受精などでの活用を現在研究しています。

moopad はクラウド型のシステムなので、関係機関全体で繁殖にかかわるデータをタイムリーに共有できます。たとえば、人工授精師は発情予定日を確認して種付け作業を連携、家畜保険所は種付け後のフォローを強化、獣医師は長期空胎の牛を確認し、治療や検診を提案できます。さらに、広域対応機能を利用して、繁殖農家の経営コンサルツールとして、また、金融機関の ABL(動産担保融資)管理ツールとしての利用が可能です。繁殖農家は、繁殖効率向上による収入アップ/登記書等の書類作成から解放され、自治体は繁殖効率、良質な肉用牛の研究が可能となります。月額制ではなく、1 分娩につき千円支払う課金制度の採用は、繁殖率の向上に貢献することで、お互いに Win-Win な関係性を目指しています。

今後、少頭農家廃業により増加する多頭農家や、第六次産業化で益々多忙となる農家の作業効率向上が必須であり、手作業での管理や個人の経験や勘による繁殖管理を行ってきた全国の繁殖農家に対して moopad 導入による IT 移行を推奨し、販売促進します。

【コメント】今や動物の繁殖もデータで管理し、『見える化』が出来るようになりました。同社のサービスを導入されたお客様からは、「今までは紙面で管理していた。同社のサービスを導入したことで、毎朝の通知機能があるのは有難いし、スマートフォンで簡単にデータを入力出来るようになった」とのお褒めの言葉をたくさん頂戴しているそうです。



【感想】今回は『日本初のサービス』を開発された企業が多かったように思います。近年は AI や IoT などの新しいテクノロジーを駆使して、新しいアイデアやサービスがどんどん生まれています。今後の発表会も順番待ちの状態でございますので、発表をご希望される企業がいらっしゃいましたら、お早目にご連絡をお願い申し上げます。

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA
(株) TNP パートナーズ、(株) TNP オンザロード
(株) TNP スレッズオブライト
井汲 美樹